

実践事例様式

| 校種 (学級・教室の種別) | 小学校 (自閉症・情緒障がい特別支援学級) | 本事例の 教科等名 | 自立活動 | |
|--------------------------|---|--|--|--|
| 在籍児童 生徒の実態 | <p>○勝ち負けにこだわりがあり失敗することを極度に嫌がる児童が多く、思い通りにならないことがあると、物を投げる、教室から飛び出すことがあり、感情の制御が困難である。</p> <p>○学習中に間違いややり直しを伝えると、鉛筆で塗りつぶす、紙を破る、離席するなど、次の学習に取り組むことに対してかなりの時間を要することが多い。</p> | 目標 ・ 指導 内容 | <p>失敗しても落ち着いて活動に参加し、友だちと協力して目的を達成することができる。</p> <p>2 心理的な安定 (3) 障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関するこ</p> | |
| 指導の経過・ 工夫点・子ど もの変容 | <p>題材名：紙コップタワー</p> <p>★参考書籍：シリーズ 教えているかどり先生！③特別支援教育の自立活動 子どもがウキウキ学ぶ教材&活動 アイデア図鑑 120 (時事通信出版局)</p> <p>【指導の経過】</p> <p>①本時の活動とめあてを知らせる。 ②活動の流れを確認する。 　・個人で練習した後、ペアで作る。・失敗したときにかける言葉を確認する。 ③紙コップタワーを作る。 ④ふりかえりをする。 　・力を合わせて作りましたか。・失敗してもあきらめないで作りましたか。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>めあて 力を合わせて紙コップタワーを作ろう。</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">    </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">友だちは異なる自分なりの重ね方に挑戦して、活動を楽しむ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">途中で崩れても「奇跡だ！」と前向きにチャレンジしようとしている。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">チャレンジを重ねた結果、無事にタワーを完成させ大満足している。</div> </div> | | | |
| | <p>※個人情報の関係で、画像の一部を加工しています。</p> <p>【工夫点】</p> <p>○活動前に紙コップを積み重ねる見本を示して活動しやすくする。</p> <p>○紙コップは軽いため、積み重ねていくほど崩れやすくなることを知らせる。</p> <p>○タワーが崩れても途中から修理していくことができることを押さえる。</p> <p>【子どもの変容】</p> <p>○紙コップタワーが崩れた時に「まだ大丈夫」と自分を励ましたり、「あきらめないで～」と歌いながらチャレンジしたりする姿が見られるようになった。</p> | | | |
| 成果と課題・ 今後の方向 | ○成果と課題 | <ul style="list-style-type: none"> 失敗しても気持ちを切り替えて取り組めば完成させることができることを学び、教科学習に自信をもち向かうことができるようになった。 完成させた作品が崩れてしまっても、「またやればいいから」と受け入れができるようになった。 本時では、個人の作品づくりに集中しそうため互いに声を掛け合う機会がもてなかつたため、今後はペアでタワー作りを行う場面づくりを考えていきたい。 | | |